

平成24年度

事業報告書

公益財団法人 北九州市身体障害者福祉協会

目 次

平成24年度事業報告

1. 総括	1
2. 事業の実施概要	
I. 法人運営	1
II. 公益目的事業	3
【公益事業1】	
社会参加推進事業	3
【公益事業2】	
東部障害者福祉会館事業	5
【公益事業3】	
西部障害者福祉会館事業	14
【公益事業4】	
生活援助員派遣事業	25
III. 収益目的事業	26
【収益事業1】	
点字・声の市政だより等作成事業	26
【収益事業2】	
デイサービスセンター事業	27
【収益事業3】	
ヘルパー事業(支援介護ステーションきずな)	29
【収益事業4】	
自動販売機委託販売事業	29
IV. その他事業	30
【その他事業1】	
地域障害者団体支援事業	30
V. 他団体連携事業	30

総 括

平成24年度は、公益財団法人として最初の年度を迎えるにあたり、従来の事業展開に加え、法人の経営理念（ミッション）等の作成に取り組みました。

法人運営会議で検討を重ね、法人の経営理念を「地域社会の中で、障害のある人が安心して、生きがいを持って自立した生活を営むことができる社会の実現を目指します」とし、この理念を実現するための活動目的（ビジョン）及び活動姿勢（バリュー）を設定し、25年度の事業計画からこの方針に基づいた活動を行っていく方向性を決めました。

また、障害のある人たちの生きがいづくりやボランティアの活動拠点として、西部障害者福祉会館の黒崎駅前コムシティでの25年4月オープンに向けた環境整備に取り組み、それに伴い聴覚障害者の支援の拠点を聴覚障害者情報センターへ戻し、機能を強化するなどの組織の再編も行ないました。

職員の資質の向上については、一人一人が考えて行動することを目的として、グループワークを行ない、次年度以降継続して取り組んでいくようになりました。

事業においては、障害のある人たちの人権啓発について、障害者自立支援協議会や北九州市障害福祉団体連絡協議会等と連携し、人権啓発に関するワークショップや相談員研修会などの取り組みを行ないました。

事業の実施概要

I 法人運営

(1) 組織運営に関わる各種会議の開催

①理事会

開催日	内 容	出席
平成24年 5月31日(木)	平成24年度 事業計画ならびに収支予算について 平成23年度 事業報告について 平成23年度 決算報告について 評議員会の招集について	10人
平成25年 3月21日(木)	平成25年度 事業計画(案)について 平成25年度 予算(案)について 評議員選定委員会開催にかかる選定委員の選任について 組織再編成にかかる諸規定の変更について 重要な職員の選任および解任について	10人

②評議員会

開催日	内 容	出席
平成24年 5月31日(木)	平成24年度 事業計画ならびに収支予算について 平成23年度 事業報告について 平成23年度 決算報告について	7人
平成25年 3月21日(木)	平成25年度 事業計画(案)について 平成25年度 予算(案)について 評議員選定委員会開催にかかる選定委員の選任について 重要な職員の選任および解任について	6人

③監査

開催日	内 容	出席
平成24年 5月31日(木)	平成23年度 事業報告及び収支決算に対する監査	2人

④関係団体事務局長会議

事業の企画、検討及び関係団体相互の連携、情報交換を目的に隔月で開催しました。

期 間	回数	構成委員
平成24年4月7日(土)～平成25年2月2日(土)	6回	16人

⑤法人運営推進会議

法人運営に関する事項について検討するため、法人役員と管理職をメンバーとして毎月開催しました。

期 間	回数	構成委員
平成24年4月6日(金)～平成25年3月8日(金)	10回	9人

⑥事業担当者会議

セクション間の事業の企画調整、情報交換を目的として開催しました。

期 間	回数	構成委員
平成24年4月27日(金)～平成25年2月14日(木)	5回	7人

(2) 職員育成の強化

①全職員を対象とした研修会の実施

開催日	内 容	場 所	出席
平成24年 6月14日(木)	セクハラ、パワハラについて コンプライアンスについて	東部障害者福祉会館	17人
平成24年 6月22日(金)	セクハラ、パワハラについて コンプライアンスについて	西部障害者福祉会館	21人
平成24年 11月21日(水)	グループワーク	西部障害者福祉会館	24人

②専門性を強化する為の内部研修会の開催と外部の研修会への参加

所 属 内 訳	内部研修回数	外部研修回数
本部	5	2
東部障害者福祉会館 (視聴覚情報センター含む)	3	11
西部障害者福祉会館 (視聴覚情報提供施設含む)	0	12
デイサービスセンター	16	21
支援介護ステーションきずな	8	2
合 計	32	48

II 公益目的事業

【公益目的事業1】社会参加推進事業

(1) 障害者芸術文化支援事業

第5回北九州市障害者芸術祭

平成20年度から開催している、障害のある人たちの芸術文化活動の発表の場の提供と、市民への啓発を目的とした北九州市障害者芸術祭を今年度も引き続き開催しました。

<作品展示部門>

	日 程	会 場
1	平成24年11月28日（水）～12月4日（火）	市民ギャラリー（リバーウォーク5階）

・出展作品 (点)

種 別	作品数
絵 画	55
書 道	18
写 真	6
工 芸	24
手 芸	10
合 計	113

・表彰 (点)

種 別	作品数
北九州市長賞	1
北九州市身体障害者福祉協会 理事長賞	5
北九州市障害者芸術祭 実行委員長賞	6
合 計	12

<ステージ部門>

○日時および会場

平成24年12月8日（日） 14:00～17:00

ウェルとばた3階 中ホール

○参加人数 234名

○プログラム内容

- ・作品展表彰式
- ・一般公募によるステージ
出演団体 2グループ
- ・施設への呼びかけによるステージ
出演施設 2施設（戸畑障害者地域活動センター、若松工芸舎）
- ・推薦によるステージ
出演団体 1グループ（豊鼓会）
- ・特別ゲスト

沖縄民謡歌手古謝美佐子さんによるステージ

○実行委員団体（7団体）

育成会（親の会）、障害福祉ボランティア協会、
難聴協会、あいず、障害福祉課、
ソーシャルファーム高山、身障協会



(2) 手話通訳協力員派遣事業

北九州市の手話通訳者派遣事業での対応を補うものとして、当協会独自に聴覚障害者の社会参加を支援する事業として取り組みました。

派遣件数

(人)

派遣者数	17	24	21	21	28	24	30	27	20	12	17	23	264
------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

(3) 情報提供事業

ホームページ及び広報紙を活用し、協会の取り組みやイベントなど、各種事業の紹介を行ない、外部への情報発信に努めました。

○協会機関紙「しんしょうだより」の発行

- ・発行回数、部数 年4回発行、各1,600部
- ・送付先 市内関係機関、団体250ヶ所

(4) 陳情・要望活動事業

障害者施策の諸問題について、大会参加を通じて情報交換、要望活動を行ないました。

	内 容	実施日	参加者	会 場
1	第53回政令指定都市 身体障害者福祉団体連絡協議会	平成24年 9月1日	9人	京都市
2	第45回九州身体障害者福祉大会	平成24年 11月29日～30日	17人	大分県

【公益目的事業2】 東部障害者福祉会館事業

総 括

平成24年度は、障害のある人たちの生きがい支援推進のため、日々の暮らしを豊かにするための講座として、音楽教室「ハンドベル演奏」、水彩イラスト教室など新規講座を含め13講座の実施と、余暇支援を目的として春、夏、冬と季節ごとに3回交流会を実施しました。

特に24年度は、講座受講だけに止まらず、開館記念文化祭「ふれあい広場」への切り絵や水彩イラスト作品の出展、ハンドベル演奏でのステージ出演、また障害者芸術祭へのミュージック・ケア講座受講生や講師、スタッフの出演など、目標に向かって取り組む事により、やりがいを感じてもらえ、よりお互いの障害の理解や親睦を深める事ができました。また、ボランティア養成講座は、前年度に引き続き、関係者からニーズの高い余暇支援ボランティア入門講座を行ない、受講生が当事者、家族、支援者との交流の中から、障害特性、支援について考えるきっかけとなりました。

当事者、関係者の活動の発表の場、交流の場として開催されている開館記念文化祭「ふれあい広場」は、ウェルとばた移転10周年記念として行ない、実行委員団体が3団体増え25団体で実行委員会を結成して開催し、来場者が551人と昨年度を上回り盛況でした。

視聴覚障害者情報センターでは、平成26年度から要約筆記奉仕員派遣事業が要約筆記者派遣事業へ移行するため、今年度から要約筆記者養成講座を開催し、手書き、パソコン共に前期課程を終了しました。

手話通訳派遣事業については、毎年200件増の依頼件数にも専任職員で対応出来るようコーディネーターが派遣調整を行ない、サービスの充実を図っています。

視覚障害者のサービスについては、登録の受け付けや会館講座の紹介も含め、情報センターだけではなく会館全体で取り組んでいます。

①運営委員会等

会館運営委員会

- ・期 日：平成24年4月16日（月） 13：30～15：00
- ・内 容：平成23年度事業報告、平成24年度事業計画、その他
- ・委 員：9人

肢体障害者福祉協会、聴覚障害者協会、視覚障害者友好協会、
脊髄損傷者連合会、あゆみの会、障害福祉ボランティア協会、障害福祉課、
西部障害者福祉会館、東部障害者福祉会館

社会参加推進センター運営協議会

- ・期 日：平成24年4月16日（月） 15：00～15：30
- ・内 容：平成23年度事業報告及び平成24年度事業計画
- ・委 員：5人

あゆみの会、育成会（法人）、障害福祉ボランティア協会、障害福祉課、
社会参加推進センター

②会館利用実績報告

会館利用者数（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

- ・利用総人員＝31,059人

③障害別利用者数

(人)

肢体	視覚	言語	ろう	難聴	盲ろう	内部	知的	精神	計
1,325	2,107	872	2,455	694	151	528	1,046	175	9,353

④関係者別利用者数 (人)

肢体	視覚	言語	ろう	難聴	盲ろう	内部	知的	精神	ボランティア	計
1,417	355	119	788	498	71	257	2,740	243	15,218	21,706

⑤利用目的別件数 (件)

会議	講座	研修	その他	計
1,163	292	500	961	2,916

⑥障害別登録利用団体数

肢体	視覚	聴覚	言語	内部	知的	精神	発達	全障害	計
19	28	25	7	5	21	11	16	17	149(14)

※ () は24年度新規登録数

⑦相談件数 (件)

当事者				その他	計
職業	生活	制度	その他	(家族、関係者、ボランティア)	

*24年度の傾向

コミュニケーション能力に問題があり、サークル、講座などで様々な障害のある方と接して社会性を身につけたいとの相談がよく挙がるようになっていきます。

⑧苦情・要望件数

5件 (口頭5件、書面0件)

*会館の空調に関する要望が挙がり、身障トイレの便座を乾燥機つきに変更したり、研修室、事務所の空調の調子が悪く、補修を行なったりしました。

1. 障害者社会参加支援事業

(1) 社会参加講座開催事業

No.	講座等	実施日	回数	参加者(人)
1	パソコン入門講座	5月12日～5月26日 13:30～15:30	5	7
2	エクセル活用講座	7月6日～8月10日 18:30～20:30	6	8
3	ブログ講座	新 11月19日～12月10日 10:00～12:00	4	8
4	料理教室	5月27日～11月25日 10:30～12:30	7	20
5	健康エクササイズ講座	5月12日～11月10日 10:00～12:00	6	15

6	手作りパン教室		6月20日～10月17日 10：00～13：00	5	10
7	水彩イラスト講座「ポストカード」	新	8月26日～9月9日 14：00～16：00	3	8
8	切り絵教室		8月29日～9月19日 14：00～16：00	3	7
9	音楽講座「ハンドベル演奏」	新	9月1日～9月29日 10：00～12：00	3	10
10	ミュージックケア講座		10月27日～25年3月23日 10：00～12：00	6	13
11	フラワーアレンジメント講座		11月29日 13：30～15：30	1	7
12	リユース手作り講座 「風車、コサージュ」	新	11月28日、12月5日 10：00～12：00	2	9
13	心の健康づくり講座	新	平成25年2月20日 13：30～15：30	1	17



音楽講座「ハンドベル演奏」



リユース手作り講座

(2) 交流事業

No.	交流会名	実施日	回数	参加者 (人)
1	レクリエーション交流会	6月2日(土) 13：30～16：00	1	15
2	クリスマス交流会	12月15日(土) 13：30～16：00	1	16
3	春の交流会「すしバイキング」	平成25年3月16日(土) 12：00～14：00	1	19



レクリエーション交流会



クリスマス交流会

開館記念事業（移転10周年記念ふれあい広場）

- ・期 日：平成24年10月21日（日）
10：00～15：30
- ・参加者：551人
- ・実行委員団体：25団体
- ・内 容：
ステージでの活動発表、作品展示、
バザー、ゲームコーナー、
模擬店、お楽しみ抽選会



ふれあい広場

(3) 支援者育成事業

ボランティア養成事業（知的障害者の余暇支援ボランティア入門講座）

- ・期 日：平成24年7月29日（日） 10：00～16：00
 - ・参加者：18人
- カリキュラム

内 容	講 師
コミュニケーションワーク	障害福祉ボランティア協会 コーディネーター 遠山昌子
知的障害の理解 (余暇支援の現状と課題)	障害者地域生活支援センター 中西泰臣
東部障害者福祉会館の 取り組み紹介	東部障害者福祉会館 事業担当 室元武史
いっしょに楽しもう！ ミュージック・ケア	ミュージック・ケア講師 知的障害当事者
ボランティア活動の ルールとマナー	障害福祉ボランティア協会 コーディネーター 遠山昌子



ボランティア養成事業

*共催＝北九州市障害福祉ボランティア協会

障害のある人へのコミュニケーション支援セミナー

内 容	実 施 日	参加者 (人)
先進地在住の盲ろう者の講演 パネルディスカッション	10月28日(日) 13：00～16：00	80

(4) 情報提供事業

広報事業（会館だよりの発行）

- ・年4回、1,600部発行

障害福祉情報提供事業

- ・障害福祉書籍貸出数 23冊
- ・全国紙新聞切抜き揭示 1,365件



コミュニケーション支援セミナー

2. 障害別社会参加支援事業（視聴覚障害者情報センター、障害者社会参加推進センター）

○視聴覚障害者情報センター

北九州市立点字図書館分館事業

ア. 図書貸し出し

- ・点字図書=0本
- ・録音図書=1本
- ・CD図書=2本

イ. 機器貸し出し

- ・点字プリンター=29件
- ・音訳用パソコン貸し出し=24件
- ・拡大読書器貸し出し=3件

ウ. プライベートサービス

- ・点字用品販売=96件

北九州市立ビデオライブラリー分館事業

- ア. 手話・字幕付きビデオ貸し出し=49本

(1) 障害別支援者養成事業

○視聴覚障害者情報センター

要約筆記奉仕員養成事業

内 容		実 施 日	回数	参加者 (人)	修了者 (人)
要約筆記者 養成講座	手書き	9月7日～12月21日	11	17	17
	パソコン	9月7日～12月21日	11	11	11
要約筆記奉仕員 登録者研修会		5月21日、9月24日、 平成25年3月2日、3月22日	4	68 (延べ)	

(2) 障害別生活支援事業

○視聴覚障害者情報センター

要約筆記奉仕員派遣事業

登録者数	当事者	84人
	奉仕員	49人
派遣数	件数	264件
	人数	674人
派遣種類	OHP	0件
	OHC	77件
	パソコン	16件
	ノート	171件



要約筆記奉仕員登録者研修会

手話通訳者派遣事業

登録者数	399人
派遣件数	3,722件

○障害者社会参加推進センター

自立生活講座（外出プログラム）

No.	内 容	実 施 日	参加者 (人)
1	『アクロスプラザいとうづ』でお買い物!? 十周年を迎えた『到津の森公園』で動物たちと 触れ合おう!!	5月27日(日)	20
2	門司港レトロの『バナナフェア』に行って、 おいしいバナナを食べよう!?	9月22日(日)	17
3	師走の小倉駅周辺を散策してみよう!!	12月9日(日)	11
4	しろはと号に乗って、少し遠出の観光へ!!	平成25年3月23日(土)	17

自立生活プログラム

No.	内 容	実 施 日	参加者 (人)
1	自己紹介、 アサーティブとは・自分の気持ちをつかまえよう	平成25年3月2日(土)	20
2	自己主張の方法は4タイプ・上手な断わり方	平成25年3月9日(土)	
3	自己主張の方法は4タイプ・上手な断わり方	平成25年3月16日(土)	
4	アサーティブの様々な方法、まとめ	平成25年3月23日(土)	

※自立生活講座、自立生活プログラムの共催団体：北九州自立生活センター

音声機能障害者発声訓練事業

喉頭摘出により声を失った人に対して、発声訓練を行い、社会復帰を支援することを目的として事業を実施しました。

No.	実 施 日	回数	参加者 (人)
1	平成24年4月4日(水)～平成25年3月27日(水)	49	1,487 (延べ)

発声訓練指導者養成事業

発声訓練指導者養成研修会九州ブロック大会（宮崎県）に北九州創声会のメンバーが参加しました。

No.	実 施 日	参加者 (人)
1	平成24年9月26日(水)～28日(金)	4

視覚障害者生活教室開催事業

視覚障害者の社会生活に必要な知識、技術の習得を目的とした講座を開催しました。

No.	実 施 日	回数	参加者 (人)
1	平成24年7月14日(土)～平成25年3月24日(日)	24	301 (延べ)

オストメイト社会適応訓練事業

オストメイト（人口肛門、人工膀胱造設者）の方やその家族を対象に、病状に応じたケアや装具の手入れ、制度の概要などの情報提供や意見交換、その場での相談を行なう講習会を開催しました。

No.	実施日	回数	参加者 (人)
1	平成24年8月19日(日)～平成25年3月24日(日)	5	152 (延べ)



オストメイトケア講習会

福祉講演会

障害のある人もない人も誰もが参加できる環境で、一つのテーマについて共に考えることを目的とした講演会を開催しました。

No.	内容	実施日	参加者 (人)
1	東日本大震災から学ぶ必要な障害者支援	7月15日(日)	60

こころが元気になる講演会

障害のある人たちの家族を主な対象として、日頃の不安や心配をエネルギーに変えることを目的とした講演会を開催しました。

No.	内容	実施日	参加者 (人)
1	誰もが加害当事者にならないために ～私達に今できることを考える～	平成25年3月11日(月)	42



福祉講演会



こころが元気になる講演会

障害者相談員研修会

障害者相談員を主な対象として、講演や事例発表、意見交換を通して、相談支援に必要な知識・技術の向上と、ネットワークを広げること目的として研修会を開催しました。

No.	内 容	実 施 日	参加者 (人)
1	基幹相談支援センターの役割	10月7日（日）	46
2	九州ブロック身体障害者相談員研修会 （沖縄大会）	11月8日（木）～9日（金）	7
3	障害のある人の人権ワークショップ	12月16日（日）	29
4	第4回障害者相談員研修会 「北九州市障害者虐待防止センターについて」 「事例発表、意見交換」	平成25年2月23日（土）	50



相談員研修会



九州ブロック相談員研修会

日商パソコン検定試験（データ活用3級）

(人)

No.	内 容	実 施 日	受験者	合格者
1	日商PC検定3級 データ活用 （視覚障害者対応版）	5月14日（月）、26日（土） 6月11日（月）、 7月26日（木）	4	3

（3）障害別交流事業

○視聴覚障害者情報センター

聴覚障害者ふれあいの会

No.	内 容	実 施 日	参加者 (人)
1	小倉聴覚特別支援学校の運動会参加	6月2日（土）	20
2	南沢見夏まつり参加	8月19日（日）	8
3	倉商マーケットで高校生と交流	10月27日（土）	15
4	スポーツセンターアレアス見学と体験	平成25年2月14日（木）	15

*協力団体＝月曜会、手話の会新虹の会



小倉聴覚特別支援学校の運動会



スポーツセンターアレアス見学と体験

(4) 障害別情報提供事業

○視聴覚障害者情報センター

聴覚障害者情報提供事業

No.	内 容	実 施 日	参加者 (人)
1	計画停電	7月30日 (月)	38
2	女性の病気	8月29日 (水)	31
3	聴覚障害者支援セミナー (聴覚障害者の視点から気づく支援のあり方)	11月17日 (土)	78
4	災害が起きた時の不安について話し合い・ 安心携帯カードについて	平成25年3月11日 (月)	74



聴覚障害者支援セミナー



災害が起きた時の不安について話し合い

3. 貸し部屋支援事業

障害のある人たちやその支援者、関係者が障害福祉の向上を目的とした会議、研修等のために使用する部屋の貸し出しを行ないました。

【公益目的事業3】西部障害者福祉会館事業

総括

平成24年度は障害のある人たちの社会参加を推進するため、ニーズを反映させた講座やサークル支援の強化に力を入れ、生きがい支援と参加しやすい環境づくりのため取り組んできました。

会館講座は、ふれあいコンサート交流会等を含め18講座（新規8講座）を実施し、毎月わくわくするような楽しいオリーブオイルアロマ石けん作りやプロのパティシエ職人による洋菓子作りなどのアラカルト講座の実施も交えながら、夢のある楽しい講座を実施しました。

ボランティア養成事業については、特に小学校難聴学級での情報保障を学ぶため、「ノートメイクボランティア入門講座」を開催し、子ども達の情報保障について深く考えるきっかけとなりました。

広報事業は、「会館だより」の発行回数を年4回とし、活動報告や行事案内等を掲載しPR誌として広く市民に情報を発信することができました。

交流事業の一つである「であい・ゆめ広場」は、開館20周年記念として行ない、これまで地元の幼稚園、小学校並びに地域住民の全面的な協力もあって開催することができたことは、普段の地道な交流から地域や一般市民の障害福祉に対する理解の輪が大きく広がり定着してきたからだと思われまます。今回は前夜の暴風雨の悪天候にもかかわらず来場者が712人と盛況でした。

会館の利用者総人数は、コムシティ移転準備等のため3月の休館を除く2月末までの利用者総人数となり、15,569人、月平均約1,418人となり前年度月平均より7%少なくなりました。しかし、当事者利用総人数は月平均317人で、前年度月平均より6%増えており、ボランティア利用者人数は少し減少しましたが当事者利用人数は前年度より増えています。

①運営委員会等

会館運営委員会

- ・期 日：平成24年4月26日（木） 13：30～15：00
- ・内 容：平成23年度事業報告、平成24年度事業計画、その他
- ・委 員：10人

八幡西身体障害者福祉協会、難聴者・中途失聴者協会、視覚障害者友好協会、あゆみの会、育成会、障害福祉ボランティア協会、八幡西区若葉自治区会、障害福祉課、西部障害者福祉会館、東部障害者福祉会館

②会館利用実績報告

会館利用者数（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

- ・利用総人員＝15,569人

③障害別利用者数

(人)

肢体	視覚	言語	ろう	難聴	盲ろう	内部	知的	精神	計
944	148	147	668	96	15	334	1,113	25	3,490

④関係者別利用者数

(人)

肢体	視覚	言語	ろう	難聴	盲ろう	内部	知的	精神	ボランティア	計
368	51	49	50	0	0	10	1,452	14	10,085	12,079

⑤利用目的別件数 (件)

会議	講座	研修	その他	計
193	159	428	579	1,359

⑥障害別登録利用団体数

肢体	視覚	聴覚	言語	内部	知的	精神	発達	全障害	ボランティア	計
10	2	3	2	2	10	2	4	19	36	90(1)

※ () は24年度新規登録数

⑦相談件数 (件)

当事者				その他 (家族、関係者、ボランティア)	計
職業	生活	制度	その他		
10	39	1	13	9	72

*24年度の傾向

聴覚障害者のコミュニケーショントラブル及び病気の悩みの相談が増えています。

1. 障害者社会参加支援事業

No.	講座等	実施日	回数	参加者 (人)
1	料理教室	5月27日～12月23日 10:00～12:00	7	15
2	ちぎり絵教室	5月20日～12月16日 10:00～12:00	7	10
3	手芸教室	5月16日～12月19日 10:00～12:00	7	5
4	絵手紙教室	5月2日～12月5日 13:00～15:00	7	14
5	手作りパン教室	5月19日～12月15日 10:00～13:00	7	16
6	健康体操教室	6月23日～12月22日 10:00～12:00	7	10
7	切り絵教室	5月6日～12月2日 13:30～15:30	7	9
8	はじめてのパソコン入門	新 7月28日～8月25日 13:00～15:00	5	10
9	ワード実践上級教室	新 9月1日～10月6日 13:00～15:00	5	9
10	パソコン文書作成教室	新 12月1日～12月15日 13:00～15:00	3	10
11	切り絵モバイル教室	新 8月19日～8月26日 13:30～15:30	2	9

12	オリーブオイル🍷ロマ石けん教室	新	9月30日 13：30～15：30	1	6
13	パティシエ直伝洋菓子作り教室	新	8月26日 13：00～15：00	1	12
14	切り絵立体年賀状教室	新	12月19日～12月23日 13：30～15：30	3	9
15	音楽療法体操（ミュージックケア）	新	1月12日、19日、 平成25年2月9日 13：00～15：00	3	7
16	バレンタインお菓子作り講座	新	平成25年2月3日 13：00～15：00	1	15



料理教室



ミュージックケア教室



健康体操教室



ちぎり絵教室

(2) 交流事業

No.	交流会名	実施日	回数	参加者 (人)
1	ふれあいコンサート（ゴスペルライブ）	12月9日 13：30～14：30	1	71



ふれあいコンサート

開館記念事業（開館20周年記念であい・ゆめ広場）

- ・期 日：平成24年11月11日（日）
9：30～15：30
- ・参加者：712人
- ・実行委員団体：36団体
- ・内 容：
ステージでの活動発表、作品展示、
バザーコーナー、餅つき、模擬店、
スタンプラリー体験コーナー、
お楽しみ抽選会、パネルによる団体紹介



であい・ゆめ広場

(3) 支援者育成事業

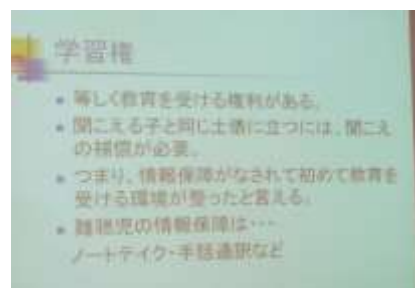
ボランティア養成事業（ノートテイクボランティア入門体験講座）

- ・期 日：平成24年6月17日（日） 10：00～16：00
- ・参加者：21人

カリキュラム

内 容	講 師
コミュニケーションワーク	障害福祉ボランティア協会 コーディネーター 遠山昌子
難聴児とともに学ぶ 教室の現状 聞こえのしくみ	浅川小学校（難聴学級） 教諭 松岡満子 ふたば（親の会） 小倉聴覚特別支援学校 教諭 橘恵子
ノートテイクの テクニック （書き方の実技指導）	浅川小学校（難聴学級） 教諭 松岡満子
ボランティア活動と は？ 「学校編」	浅川小学校（難聴学級） 教諭 松岡満子 障害福祉ボランティア協会 コーディネーター 遠山昌子

*共催＝北九州市障害福祉ボランティア協会



ボランティア講座

(4) 情報提供事業

広報事業（会館だよりの発行）

- ・年4回、1,600部発行

2. 視聴覚障害者社会参加支援事業（点字図書館、ビデオライブラリー）

（1）製作及び貸出事業

○点字図書館

登録者数

前年度	男性	女性	計
	357	282	639
当年度新規	男性	女性	計
	42	38	80
当年度除籍	男性	女性	計
	38	37	75
当年度	男性	女性	計
	361	283	644

平成24年度利用実績

	点字図書館											
	点字図書				テープ図書				CD図書			
	利用者	1日平均	タイトル数	貸出冊数	利用者	1日平均	タイトル数	貸出巻数	利用者	1日平均	タイトル数	貸出巻数
前年度	1,369	4.7	1,515	4,627	6,192	21.0	7,854	28,361	28,164	95.5	43,835	43,835
当年度	1,365	4.7	1,772	5,927	2,258	7.7	3,165	16,002	29,533	100.8	48,863	48,865

点字図書館蔵書数

		点字図書				テープ図書				CD図書(デジジーのみ)			
前年度蔵書	タイトル合計	3,505				3,664				4,698			
	冊(巻)数計	12,207				17,596				4,699			
当年度受入(+)		自館製作	寄贈	購入	他館複製	自館製作	寄贈	購入	他館複製	自館製作	寄贈	購入	他館複製
	タイトル	50	8	0	0	10	3	0	0	106	10	0	0
	巻(冊)数	193	11	0	0	60	14	0	0	106	10	0	0
	受入タイトル計	58				13				116			
	受入巻(冊)計	204				74				116			
当年度除籍(-)		自館製作	寄贈	購入	他館複製	自館製作	寄贈	購入	他館複製	自館製作	寄贈	購入	他館複製
	タイトル	0	59	212	0	0	59	0	1	1	31	0	0
	巻(冊)数	0	128	791	0	0	285	0	10	1	31	0	0
	受入タイトル計	271				60				32			
	受入巻(冊)計	1062				295				32			
当年度蔵書	タイトル合計	3,292				3,617				4,782			
	巻(冊)計	11,349				17,375				4,783			

分類別点字図書・録音図書製作数

分類	点字図書				テープ図書		CD図書	
	製作		購入		タイトル	巻数	タイトル	巻数
	タイトル	冊数	タイトル	冊数				
1 哲学	3	9	0	0	0	0	7	7
2 歴史	1	4	0	0	1	11	4	4
3 社会科学	7	31	0	0	0	0	3	3
4 自然科学	9	29	0	0	2	8	10	10
5 技術	1	4	0	0	1	7	5	5
6 産業	2	9	0	0	0	0	0	0
7 芸術	5	15	0	0	0	0	4	4
8 言語	1	4	0	0	0	0	6	6
9 文学	21	88	0	0	6	34	66	66
計	50	193	0	0	10	60	105	105

選書の会

回	実施日	参加者 (人)	内 容
1	6月3日(日)	12	点訳・音訳図書の選書
2	10月14日(日)	11	点訳・音訳図書の選書

○ビデオライブラリー

登録者数

前年度	男性	女性	計
	176	337	513
当年度	男性	女性	計
	195	388	583

ビデオ保有数

タイトル数	3,015
巻数	5,158

利用実績

利用人数	西部	69
	東部	5
	1日平均	0.3
	合計	74

貸出本数

貸出本数 (VHS)	西部	24
	東部	2
	合計	26

貸出本数 (DVD)	西部	180
	東部	5
	合計	185

字幕製作共同事業

提供元	本数
字幕制作共同事業	86
寄贈番組	3
情報提供施設字幕制作番組	3
北九州市人権推進センター	4
合 計	96

字幕（手話）付き自主的映像制作事業

制作種類	制作数		番組名	時間 (分)
	VHS	DVD		
自主制作	0	2	それいけ！くいしんぼin北九州 ～懐かしき折尾駅とかしわめし～	10
自主制作	0	2	盲ろう者の就労	11
自主制作	0	2	盲ろう者の生活	9
字幕挿入製作	0	1	第14回手話フェスティバル 記念講演 「今の私は！一ろうの薬剤師」早瀬久美氏	70
字幕挿入製作	0	1	第14回手話フェスティバル 一人芝居 「一手話教育の父」高橋潔先生 那須英彰氏	30
著作権処理番組	1	0	笑顔まんてんタビ好き～糸島郡二丈町～	45
著作権処理番組	1	0	笑顔まんてんタビ好き～門司港～	45
計	2	8		220

CS障害者専用放送の取材協力・番組提供事業

番組名	放送日	時間 (分)
それいけ！くいしんぼin北九州 ～懐かしき折尾駅とかしわめし～	平成24年7月	10



それいけ！くいしんぼin北九州 ～懐かしき折尾駅とかしわめし～

巡回ビデオライブラリー事業

場 所	実施回数	貸出延べ数	新規登録
小倉聴覚特別支援学校	4	44	11
浅川小学校 耳の教室	4	14	0

(2) ボランティア養成及び研修事業

○点字図書館

(人)

No.	内 容	実 施 日	回数	参加者 (延べ)
1	音訳ボランティア講習会	5月30日、31日	2	323
2	第5回録音図書製作ボランティア養成コース「録音実技講座2」	5月10日～7月19日	6	6 (34)
3	第5回録音図書製作ボランティア養成コース「録音実技講座3」	10月4日～平成25年3月14日	4	4 (14)
4	第6回録音図書製作ボランティア養成コース「録音実技講座1」ステップ1	8月23日～8月31日	3	6 (7)
5	第6回録音図書製作ボランティア養成コース「録音実技講座1」ステップ2	9月14日～11月22日	8	16 (126)
6	音訳リーダー連絡会	4月13日、6月15日、8月24日、 10月25日、12月21日、 平成25年2月22日	6	16 (76)
7	音訳リーダー研修会	4月13日、6月15日、8月24日、 12月21日	4	19 (70)
8	音訳ボランティア代表者・ 各担当者合同連絡会	平成25年3月8日	1	25
9	音訳ボランティア研修会 (声の市政だよりグループ別研修)	4月18日、 5月14日、16日、18日、 6月13日、18日、7月19日、 8月23日	8	96
10	ひろば北九州デージー版製作 プロジェクト準備会	7月28日、9月29日、11月22日	3	138
11	音訳図書校正ボランティア連絡会	4月・7月・10月・平成25年1月	4	(26)
12	調査ボランティア連絡会	平成25年2月16日	1	4
13	点訳ボランティア研修会	9月20日、30日、10月21日、 11月18日	4	(117)
14	点訳校正ボランティア連絡会	4月20日、6月15日、8月17日、 10月19日、12月21日 平成25年2月15日	6	(50)
15	点訳ボランティア代表者・ リーダー連絡会	平成25年3月11日	1	6
16	点訳ボランティア講習会	6月24日	1	38



(9 音訳ボランティア研修会)



(13 点訳ボランティア研修会)

○ビデオライブラリー

盲ろう者通訳ガイドヘルパー養成事業

内 容	実 施 日	回数	参加者 (人)
盲ろう者通訳ガイドヘルパー レベルアップ講座	9月13日～10月28日	8	108 (延べ)

(3) 障害別生活支援事業

○ビデオライブラリー

盲ろう者通訳ガイドヘルパー派遣事業

登録者(ヘルパー)	36人	
登録者(盲ろう者)	12人	
派遣数	件数	115件
	人数	223人

(4) 情報提供事業

○点字図書館

情報支援事業

No.	内 容	実 施 日	回数	備考
1	完成図書情報の発信事業 市政だより	毎月	12	
2	完成図書情報の発信事業 わたしの本屋さん新刊案内	毎月	12	
3	完成図書情報の発信事業 九視情協録音図書案内	毎月	12	
4	完成図書情報の発信事業 追加目録	7月	1	
5	リーディングネットワーク事業 対面朗読	随時		22件
6	携帯型DAISYプレーヤー体験会 (ブックセンスを使用)	12月4日	1	4人
7	副音声解説付き映画体験会	平成25年2月3日	1	7人

8	デージー図書読書体験会 (プレクストーク操作説明会)	6月2日、3日、 10月3日、4日	4	2人 3人
9	デージー図書読書体験会 (携帯型プレクストーク操作説明会)	6月2日、3日、 10月3日、4日	4	1人 3人
10	点字図書館だより発行	5月20日、9月20日、 11月20日 平成25年1月20日	4	1回の利用者 墨字 80 点字 120 テープ 170 デージー 65
11	機器の貸出 (PTN1、PTN2)	随時		4人
12	点字即時ニュースの発行	月曜～金曜毎日発行 〔火曜分は水曜に発送〕		7人

○ビデオライブラリー

ひまわりライブラリー機関紙発行事業

No.	発行月	部数
39号	4月15日	300
40号	7月15日	300
41号	10月15日	300
42号	1月15日	300



ストーリーミング配信事業

No.	インターネット	タイトル	時間
1	YouTube	それいけ！くいしんぼin北九州 ～懐かしき折尾駅とかしわめし～	11分8秒
2	YouTube	ビデオライブラリーのつどい～防災体験～	5分29秒
3	YouTube	距離が縮まるコミュニケーションカード	11分15秒
4	YouTube	2012フットサル ～ろう者と健聴者と一緒に手話を使いながらフットサルをしよう～	11分30秒
5	YouTube	盲ろう者啓発セミナー～先進地在住の盲ろう者の活動～	3分36秒
計			42分58秒

(5) 交流事業

○点字図書館

点字図書館交流会

No.	内 容	実施日	参加者数 (人)
1	川笑座の落語会 ブックセンスの紹介 意見交換会	12月9日	58



川笑座の落語会

○ビデオライブラリー

聴覚障害者のためのビデオライブラリーのつどい

No.	内 容	実 施 日	場 所	参加者数 (人)
1	福岡市民防災センター・福岡市博物館	8月18日	福岡市百道浜	19

盲ろう者交流会

No.	内 容	実 施 日	場 所	参加者数 (人)
1	紙すき体験	5月13日	八女伝統工芸館	21
2	木の輪切り工作など	11月18日	平尾台「自然の郷」	19
3	節分交流会	2月3日	ウェルとばた	20

3. 貸し部屋支援事業

障害のある人たちやその支援者、関係者が障害福祉の向上を目的とした会議、研修等のために使用する部屋の貸し出しを行なった。

【公益目的事業4】生活援助員派遣事業

総括

高齢者夫婦世帯、並びに高齢者独居世帯が地域生活を送る際に発生しがちな「孤独死」や、地域での孤立化を未然に防ぐために、安否確認通信システムの活用、生活援助員の派遣など、緊急事態の対応や日常での傾聴、声かけによる地域生活の自立支援を行ないました。

年度当初に掲げた達成目標である地域包括支援センター、民生委員との連携による支援、相談のネットワークの構築については、入居者の生活状況の変化（介護保険の申請、入退院等）に応じて随時連携を図りました。

(1) ふれあいむら竹末生活援助員派遣事業

高齢者ケア付き市営住宅の入居者(30世帯)を対象に、生活援助員を派遣し、入居者の生活環境を保全するための各種業務を行ないました。

①実績

(件)

	安否確認	緊急対応	家事援助	生活相談	連絡調整	合計
件数別計	6,000	8	19	58	103	6,188

Ⅲ 収益事業

【収益事業1】点字・声の市政だより等作成事業

総括

行政からの依頼により、市政だよりや市議会だより等、北九州市が発行する刊行物等の点訳・音訳版を製作、発行しました。

また、公的な通知書類やその他お知らせの点訳作業等を行ないました。

種 類	部 数				
	発行回数	点字版	カセット版	CD版	テキスト版
①市政だより、市議会だより等					
市政だより	24	110	88	71	23
市議会だより	4	110	89	68	23
かえるプレス	3	110	87	70	23
すこやかハート	2	110	90	69	23
人権パンフレット	1	120	90	74	23
成人祭パンフレット	1	10			
②福祉サービス（自立支援法）お知らせ等（点字）					
お知らせ（送付資料）	1	70			
点字表示シール	1	2000			
決定通知書	1	70			
③その他					
国民健康保険料納付通知書	1	130			
保険証年次変更・更新お知らせ	1	130			
選挙投票用紙点字シール	1	60			
衆議院議員小選挙区一般選挙	1	600			
北九州市議会議員一般選挙	1	600			
北九州市障害者支援計画	1	10			
北九州市福祉ガイド	1	15			
北九州市立点字図書館目録	1	13			
法務局 筆界特定手続書類	1	1			
市民の声（点字版）の墨訳	1				
介護保険 点字シール	1	4			
市営住宅減免点字通知文	1	1			
障害者スポーツ大会	1	10			

【収益事業2】 デイサービスセンター事業

総 括

平成24年度は、19名の身体障害者手帳保持者を含む60名（平成25年3月31日現在）の介護保険対象者の支援を行ないました。当デイサービスは、法人の年度方針である“生きがい支援”を地域社会の生活の中で障害のある高齢者を対象に介護保険法の通所介護事業として行ってきました。また、生きがい支援同様に、高齢者の日常生活のレベル維持を目標とした介護予防や、家族への介護負担軽減も含めた支援を行ってきました。

福祉サービス向上の為の職員の育成については、外部研修会を年21回、内部研修を年16回（11回の業務会議研修を含む）開催し、福祉従事者としての専門性の向上に努めると共に、介護サービスの中で一番必要な職員間の連携作り（チーム作り）にも力をいれました。行事としては、毎年恒例の家族会も年2回開催し、コーラスグループの音楽会などのコンサートを行い、利用者家族との交流の場を開催し、在宅介護の課題や家族の不安などの情報収集と支援等に努めました。高齢者福祉の情報発信については、年2回発行デイサービスセンターだよりにて、福祉サービスの情報発信を行ないました。

(1) 通所介護事業

八幡西区を中心として、在宅の高齢者に対し通所により各種のサービスを提供するとともに、生きがいを感じながら利用してもらう事で、利用者の在宅生活の維持・継続、加えてその家族の身体的・精神的負担の軽減を図りました。

①介護度別利用者数（平成25年3月31日現在） (人)

認定度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
人 数	4	7	17	14	7	6	5	60



②利用実績

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
要介護者	578	565	584	561	618	574	625	615	624
要支援者	101	85	90	99	94	95	89	79	77
合 計	679	650	674	660	712	669	714	694	701
1日平均	26.1	25.0	25.9	25.3	26.3	25.7	27.4	27.7	27.1

月	1月	2月	3月	計
要介護者	545	543	583	7,015
要支援者	76	80	95	1,060
合 計	621	623	678	8,075
1日平均	25.8	25.9	25.0	26.1

(2) 居宅介護支援事業

要支援、要介護状態にある年長者を対象に、居宅サービス計画（ケアプラン）を作成し、居宅介護支援業務及び介護予防ケアマネジメント委託業務を行ないました。

①介護度別利用者数（平成25年3月31日現在） (人)

認定度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
人数	1	3	10	7	2	0	1	24

②利用実績

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
要介護者	36	39	38	38	38	38	40	31	32
要支援者	4	4	6	6	8	8	8	3	3

(人)

月	1月	2月	3月	計
要介護者	29	34	35	428
要支援者	5	4	3	62
合計	34	38	38	490

【収益事業3】ヘルパー事業

総括

24年度事業計画に挙げた、ヘルパーのスキルアップを重点に研修を実施しました。なかでも、23年10月から導入された同行援護事業の実施に伴い、同行援護従事者資格要件等の取得がヘルパーに義務付けられましたので、それに追従する形で外部講師を招き、ガイドヘルパー全員を対象に事業所内部研修を実施し、ガイドヘルパー従事者には同行援護従事者一般課程と同等の研修になるようスキルアップ研修を実施しました。

障害者の高齢化に併せ、ヘルパーの高齢化も深刻化するなか、より一層のヘルパーと事業所との連携連帯の強化に取り組んできました。

①利用者人数（平成25年3月31日現在）

- ・ 自立支援法関係
79人（居宅利用 47人 同行援護利用 73人）
- ・ 介護保険制度
10人（自立支援法と併用 9人）
- ・ 総契約者数
80人（肢体16、視覚60、聴覚1、内部1、知的2）

②ヘルパー人数（平成25年3月31日現在）

- ・ 登録ヘルパー
27人



認知症サポート研修



救急救命講習



同行援護従事者スキルアップ

③派遣件数

(件)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
派遣件数	531	575	553	565	568	509	580	507	482	451	435	453	6,209

【収益事業4】自動販売機委託販売事業

北九州市立東部障害者福祉会館、北九州市立西部障害者福祉会館をはじめ、北九州市内の公的施設に自動販売機を設置し、収益を公益目的の事業に還元することを目的として飲料水の販売を行ないました。

設置個所 11ヶ所
設置台数 30台

IV その他事業

【その他事業1】 地域障害者団体支援事業

(1) 当事者団体自主企画事業支援

当事者団体の主催する交流や研修事業の開催支援を行ないました。

- ・各区分での事業 7団体による開催
- ・障害別団体での事業 10団体による開催

(2) 障害別全国組織及び九州地区組織開催の福祉大会参加支援

- ・全国高年難聴者大会（京都府） 難聴協会が参加
- ・第65回全国盲人福祉大会（千葉県） あいずが参加

(3) 障害者スポーツ参加支援

各種スポーツへの参加を通じて他団体との交流、情報交換を図ることができるよう参加支援を行ないました。

	内 容	実施日	参加者 (人)	会 場
1	第43回 政令指定都市身体障害者親善スポーツ大会	平成24年 9月2日	11	京都市
2	第6回 九州身体障害者グランドゴルフ大会	平成24年 10月18日～19日	17	熊本県

V その他連携事業

北九州市の障害福祉にかかる諸問題について、要望、課題検討などの活動を行なう関係団体との連携に努めました。

(1) 北九州市障害福祉団体連絡協議会

常任委員団体として組織運営に関わる他、人権部会の部会長、啓発部会の事務局として事業に参画しました。

(2) 北九州市福祉のまちづくりネットワーク

世話人団体として運営に関わる他、定例会議やバリアフリーにかかる市との協議、また道路、建造物などの点検活動に参加しました。

(3) 北九州市障害福祉情報センター

イベント情報や関係機関・団体の紹介など、障害福祉に関する情報を発信する「いべんとアラカルト」や「ひこうせん未来」の発行に編集委員として関わりました。